



ももりんM I Mだより

小諸養護学校
センター的機能係
平成30年6月1日

No. 3

そろそろ1年生の国語の学習で特殊音節の学習が始まった頃でしょうか。M I M実施上の一学期の重点はM I M-PMのアセスメントの実施とともに1stステージ指導（特殊音節指導）になります。特殊音節指導では、視覚化や動作化を通じた音節構造の理解ができるように、明確にルールを伝えていきましょう。M I Mを行うことで読みの正確性や流暢性が向上することについては先行して実施している各地の学校で既の実証されています。一緒にM I Mに取り組みませんか？

各校でM I Mの取り組みが始まりました

南佐久1校、佐久市内4校、小北2校（予定を含む）のそれぞれの小学校で研修を行い、M I Mの実践がスタートしました。また、小北地区学事職員会で紹介させていただいたところ、複数の学校から取り組んでみたいという相談をいただきました。ぜひ検討していただき、一緒に取り組んでいきましょう。

もうすでに特殊音節の学習がはじまっていて、M I Mでの視覚化・動作化をした特殊音節指導を実施しなかった場合も、M I M-PM「よみかためいじん」の実施や語の正確な読みや流暢な読みの力を高める日常的な取り組みについては、年度の途中からでも実施可能です。取り組んでみたい

という学校がありましたら、お気軽に小諸養護学校センター的機能係まで連絡をいただければと思います（巡回相談支援を実施している学校については、巡回相談担当者に声をかけていただいても構いません）。M I M-PMを年度途中から実施して、特殊音節の定着がよくないと感じた時には、M I Mでの特殊音節指導の視覚化・動作化を取り入れた方法でもう一度学習を行うとよいかもしれません。また、M I Mは1年生でなくても取り組むことができます。そんな時にもご相談ください。

佐久市内のA小学校では、1年生全員の第1回のM I M-PM「よみかためいじん」を小諸養護学校のセンター的機能係が学校を訪問して実施しました。2回目以降は担任の先生方が実施する予定ですが、



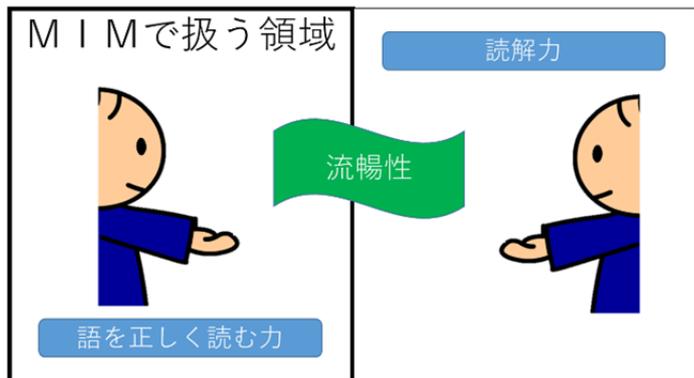
M I Mの特殊音節指導について研修中
みなさん一年生になりきって真剣に参加しています

採点後のクラスレポートの作成は小諸養護学校で継続的に行うこともできます。採点した結果をクラスレポートとして処理することで、クラスのお子さんの1stステージから3rdステージの状況を把握したり、一人一人のお子さんの学習状況を把握したりすることができます。ぜひ、M I M-PMを実施した時にはC D-R O Mの中にある、エクセルのファイルに入力をして、クラスレポートを作成しましょう。

氏名	テスト 総合点	テスト① 正答数	テスト② 正答数	前回との 比較
はなこ	40	17	23	1
たろう	35	16	19	8
まさお	32	14	18	0
みきえ	27	18	9	7
だいすけ	24	12	12	-1
あやこ	18	12	6	6
けんじ	17	10	7	4
みほ	16	9	7	3
なおこ	14	8	6	-1
いちろう	13	6	7	-1
やすお	11	7	4	-1
ひであき	9	5	4	1
平均	21.3	11.2	10.2	2.2

ことば遊びやことばに触れる機会を意図的に

「MIMは取り組んでみたいけれど、なかなか時間が取れなくて・・・」という先生方も多いのではないのでしょうか。アセスメントも慣れれば10分ほどでとれるそうですが、おすすめはちょっとした時間に行うゲームややくちことばなどです。語に触れる機会が多ければ多いほど、効果的です。こんな取り組みしてみたよという情報をお待ちしています。



MIMパッケージにない教材データを提供しています

MIMのパッケージにはたくさんの教材が入っています。また、書籍「多層指導モデルMIMアセスメントと連動した効果的な読みの指導」(海津亜希子・杉本陽子著：学習研究社)や「特別支援教育 はじめのいっぽ！」(井上章子・杉本陽子著：学習研究社)、「特別支援教育はじめのいっぽ！ 国語のじかん」(井上章子著：学習研究社)にもMIMに関連した教材が紹介されています。こういった既に作成されたデータをうまく活用していくことが、MIMを継続して取り組むことにつながると思います。

それでも、実際にMIMに取り組みはじめると、「あの教材あったらいいのにな」という教材があります。そんな教材のデータの作成をして、印刷してすぐに使えるようにしています。「こんな教材あるかな？」と思ったら、ご相談ください。まだ作成していないものについても、できるだけ提供できるようにしていきたいと考えています。

MIMとは関係ありませんが、「特別支援教育はじめのいっぽ！」シリーズには算数、漢字もあります。どの本にも通常学級で使えるアイデアや教材がMIM以外にもたくさん紹介されています。子どもたちの学びやすさにつながりますので、ご活用ください。

多層指導モデルMIMのホームページご活用ください

<http://forum.nise.go.jp/mim/>

特別支援教育総合研究所に多層指導モデルMIMのホームページがあります。MIMの紹介がされています。MIMニュースのコーナーには、特殊音節指導の模擬授業ビデオが東京書籍「動画で分かる！特殊音節指導の工夫」として紹介されています。模擬授業の様子を動画で繰り返し見

ることができるのでとても参考になります。MIM関連資料のコーナーには、MIMを取り入れた小学



校1年生国語の年間指導計画表、日常的な取り組みに使える教材データ、MIMの有効性を示した論文など使える情報が紹介されています。時々更新されていますので、ご覧ください。